

2021 年度 個人研究実績・成果報告書

2022 年 2 月 22 日

所属	商経学部	職名	教授	氏名	関口雄祐
研究課題	睡眠および疲労回復から、行動学的生理学的に生物を理解する				
研究キーワード	睡眠, 疲労, 回復	当年度計画に対する達成度		4.当初の計画どおり研究が進まなかった	
関連するSDGs項目	14. 海の豊かさを守ろう	該当なし	該当なし	該当なし	
<p>1. 研究成果の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川シーワールド（千葉県鴨川市）にて、2016 年夏期出生のバンドウイルカ母仔の行動観察を継続しており、2021 年 6 月、9 月に実施した。 ・くじらの博物館（和歌山県太地町）にて予定していた、スジイルカ、マダライルカ、シワハイルカ、カズハゴンドウの行動観察は、受け入れ先のコロナによる活動自粛により中止（2022 年度に実施予定） ・御蔵島（東京都）周辺海域に生息する野生イルカ群のドローン撮影による観察を 2021 年 6 月、9 月に実施した。 <p>2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>【論文（査読あり）】</p> <p>なし</p> <p>【著書・論文（査読なし）】</p> <p>なし</p> <p>【学会発表等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドローンを使った居眠りイルカの調査概要，いるかいないか 147（御蔵島観光協会），2021 年 6 月 <p>3. 主な経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査旅費（御蔵島） ・ドローン関係の消耗品（追加バッテリーなど） ・4 K 動画対応のため，2022 年度に P C 購入のため 9 万円を繰越申請 <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際海洋生物研究所（鴨川シーワールド） 客員研究員（2019 年度～；研究費年間 30 万円） ・動物行動学会編「動物の行動と心の事典（仮）」編集委員 					
（本文は <u>2 ページ以内</u> にまとめること）					